



近畿大学吹奏楽部

第59回定期演奏会

ティミトリー・ショスタコーヴィチ 祝典序曲 Op.96 Festive Overture

マニエル・モラレス・マルティネス ラス・アレナス Las Arenas

ホセ・スニエール・オリオラ ヘラの庭 El Jardín de Hera

アマンド・ブランケル・ボンソダ グロセスII Gloses II

フェーレル・フェルラン キリストの受難 La Passio' de Crist

ナレーション：和沙 哲郎

※曲目を変更する場合がございますので、予めご了承ください。



2019 12/9 月

開演18:30 (開場17:30)

フェスティバルホール

(京阪中之島線「渡辺橋」駅下車12番出口直結)
(地下鉄四つ橋線「肥後橋」駅下車4番出口直結)
(JR「大阪」駅桜橋口より徒歩11分)



指揮
森下 治郎 (常任指揮者)



客演指揮
ヴィヴィアン・グティエレス=アブレウ

入 場 料：S席 2,500円 A席 2,000円 B席 1,500円 高校生以下 500円
[全席指定・税込み]

※先着200名様に限定させていただきます。
②、③のみの取り扱いとなります。

チケットのお求め・お問い合わせ (①、②、③のいずれかでお申し込みください。)

① フェスティバルホールチケットセンター
(<http://www.festivalhall.jp>)

② 近吹 WEB申し込み
(<http://kindaiband.jp>)

③ FAX 申し込み
(裏面のフォームを
ご使用ください。)

※当日販売は売り切れになる場合がございますので、事前購入をお勧めします。

※未就学児のご入場はお断りさせていただきます。

※近畿大学生無料 (近畿大学吹奏楽部の直通電話にてお問い合わせください。尚、受付は11月4日(月)まで。)

フェスティバルホール



FAX申し込みフォーム

FAX:06-6721-9261 へご送信ください。 送信日: 月 日

ふりがな お名前			
ご住所	〒 —		
TEL / FAX	TEL — — / FAX — —		
メールアドレス			
座席(枚数)	<input type="checkbox"/> S席(2,500円) <input type="checkbox"/> A席(2,000円) <input type="checkbox"/> B席(1,500円)	_____ 枚 _____ 枚 _____ 枚	_____ 枚 +
<input type="checkbox"/> に✓を入れてください。 枚数をご記入ください。	合計 _____ 枚 _____ 円		チケット送料84円も 合わせてお支払い ください。
	<input type="checkbox"/> 高校生以下(500円 当日精算) _____ 枚		

注) 高校生以下の座席は先着200名に限定させていただきます。残席状況はホームページでご確認ください。

チケット 受け渡し

※FAX送信後、1週間以内に『振り込み口座』に代金(送料含む)をお振込みください。
 振り込みが確認でき次第、10日以内にチケットを発送致します。
 ※高校生以下のチケットをお求めの方(先着200名)は**当日精算**となります。
 演奏会当日ロビーにて、**学生証**のご提示をお願いします。
 ※ご記入頂きました個人情報は、当部が主催・共催する演奏会案内以外には使用致しません。

振り込み口座

金融機関名: ゆうちょ銀行
 振込口座番号: 00900-8-20201
 口座名: 近畿大学吹奏楽部

森下 治郎 Jiro Morishita



1971年大阪教育大学特設音楽課程トランペット専攻卒業。その後、日本テレマン協会のソロトランペット奏者として、演奏活動を始める。1973年NHK洋楽オーディションに合格。午後のリサイタル他、音楽番組に度々出演。1974年ベルギーのテオ・メルテンスのもとに留学、フランドル音楽祭に出演。帰国後、6度のトランペトリサイタルを開催。1975年に大阪文化祭賞・奨励賞、音楽クリティック・クラブ新人賞、1980年に大阪文化祭賞・本賞、音楽クリティック・クラブ奨励賞を受賞。同年より近畿大学吹奏楽部指導者並びに指揮者となり、1986年退任までの6年間、全日本吹奏楽コンクール5年連続金賞受賞に貢献。1981年森下治郎ブラスアンサンブルを設立。1984年同アンサンブルに対し、大阪文化祭賞・奨励賞受賞。2007年より再び当吹奏楽部指揮者に就任。現在は後進の育成、アンサンブルや吹奏楽の指導、コンクールの審査員等、多方面に活躍している。元大阪芸術大学および同大学大学院教授。

ヴィヴィアン・グティエレス=アブレウ Vivian Gutiérrez Abreuita



ヴィヴィアン・グティエレス=アブレウはスペイン、テネリフェ出身。2004年にカナリア州高等音楽院に進み、2015年にはカナルリアウエケン(ペレネギョ)のレメン音楽院でバスケットを学ぶ。レメン音楽院に音大の修士号を取得する。レメン音楽院交響楽団及び吹奏楽団ではバスケットのソリストを務めた。スペインのマドリッド市音楽団から度々招かれる他、幾度ものリサイタルや室内演奏会をスペイン、ベルギー、日本にて行う。16歳より興味を覚えた指揮については、ホセ・ラファエル・バスクアル=ヴィラプラナを師としつつ、幾度もの講習会でヤン・コーベルなどの世界的な指揮者の指導を受ける。2015年秋にはレメン音楽院吹奏楽指揮科に進み、イヴァン・メイレマンス及びヤン・ヴァン=デル=ローストに師事し、吹奏楽指揮の修士号を得る。その後バレンシアにおいて複数の吹奏楽団や合唱団の指揮を務め、現在は高い評価を得ている名門音楽集団であるパイポルタ交響吹奏楽団プリミティヴァの正指揮者に就任している。

近畿大学吹奏楽部 Kindai University Band

近畿大学吹奏楽部の歴史は古く、昭和38年に応援団および音楽部から大学直属の団体が生まれ、昭和42年に独立団体近畿大学吹奏楽部となり、現在に至っている。これまでの海外遠征では、韓国・ソウル市の演奏旅行を初め、昭和58年には、ローマ・ウィーン両市の招待による演奏旅行、昭和62年には「ABA・JBA合同コンベンション」に於ける招待演奏とアメリカ演奏旅行、平成3年には「シドニー・オペラ・ハウス国際音楽祭」での招待演奏、平成5年にはスペイン・バレンシアで開催された「WASBE国際会議」に於いて特別演奏、平成9年ならびに平成13年にはオランダ・ケルクラードで開催された「世界音楽コンテスト」のファーストディヴィジョンならびに最高峰であるコンサートディヴィジョンに出場し金メダルを受賞、平成28年には第7回韓国国際吹奏楽祭での招聘演奏、その他「ベルギー-日本大使館後援特別演奏会」等々、海外との文化交流や国際親善も担っての演奏活動を盛んに行っている。国内の活動において、全日本吹奏楽コンクールでは、通算33回出場、22回の金賞を受賞し、過去5年連続金賞受賞による特別演奏を2回行った。また、定期演奏会、ポップスコンサート、東日本震災チャリティコンサート、国内外の大学バンドとのジョイントコンサートなど、全国各地で演奏会を開催する一方、「3000人の吹奏楽」に出場するなど、シンフォニーとマーチングの両立を目指し、幅広い活動を積極的に行っている。



お問合せ ■ 近畿大学吹奏楽部 東大阪市宝持3-11-35 TEL:06-6721-9260